

# 令和7年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果検証 学校の概要

|     |    |
|-----|----|
| 中道小 | 学校 |
|-----|----|

|     |    |
|-----|----|
| 児童数 | 38 |
|-----|----|

## 平均値

| 5年生 | 握力    | 上体起こし | 長座体前屈 | 反復横とび | 20m<br>シャトルラン | 50m走 | 立ち幅とび  | ソフトボール<br>投げ | 体力合計点 |
|-----|-------|-------|-------|-------|---------------|------|--------|--------------|-------|
| 男子  | 16.20 | 22.65 | 34.50 | 43.70 | 59.20         | 9.28 | 146.47 | 24.00        | 56.53 |
| 大阪市 | 15.70 | 19.17 | 33.01 | 38.63 | 45.42         | 9.52 | 148.43 | 20.76        | 51.54 |
| 全国  | 15.96 | 19.46 | 33.88 | 40.89 | 47.94         | 9.46 | 150.93 | 21.06        | 53.02 |
| 女子  | 18.17 | 22.61 | 40.83 | 44.44 | 53.11         | 9.08 | 151.33 | 16.89        | 63.22 |
| 大阪市 | 15.40 | 18.33 | 37.58 | 36.86 | 35.15         | 9.83 | 139.41 | 12.67        | 52.58 |
| 全国  | 15.61 | 18.36 | 38.15 | 38.70 | 36.85         | 9.77 | 142.34 | 13.11        | 53.97 |

## 結果の概要

男子は、立ち幅跳びは、大阪市や全国よりも下回ったが、後の項目と体力合計点が大阪市や全国よりも上回った。女子については、すべての項目や体力合計点が大阪市や全国よりも上回る結果となった。「運動やスポーツは好きですか」の項目では、好きと答える男子の割合や大阪市や全国よりも下回ったが、やや好きと答える児童を入れると大阪市や全国より少し上回った。女子は、好きと答える児童の割合が大阪市や全国よりも20%ほど高くなり、肯定的な割合も大阪市や全国を上回った。1週間の総運動時間が60分未満の児童生徒の割合は、男子は0%女子は5.9%と大阪市や全国よりも良い結果となった。運動する時間も男女とも大阪市や全国よりも上回る結果となった。

## これまでの取組の成果と今後取り組むべき課題

2年前まで体育科を研究教科として進めて、「『主体的に学習に取り組む態度』の育成を図る」を研究目標として取り組んできた。「体育の授業は、楽しいですか。」と答える男子の割合は、大阪市や全国よりも下回ったが、女子の肯定的な割合は100%だった。今後もすべての児童がた楽しんで運動やスポーツをすることができるように、体育の授業内容を工夫・改善していくとともに、体力テストで課題となった種目については、授業等で取り組んでいく。また、今年度も3学期に「大なわチャレンジ週間」を実施した。来年度も児童が楽しみながら体力を伸ばす機会を作っていきたい。

